

ポーランド・グダンスク市 第二次世界大戦博物館展
POLAND FIRST TO FIGHT
 第二次世界大戦勃発の地・ポーランドの戦い



ピースおおさか1階 特別展示室

9月1日 日 ~ 12月22日 日

開催日時

2019 (令和元)年

開館時間 午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 毎週月曜日、11/30

入館料 大人250円、高校生150円、中学生以下は無料、65歳以上・障がい者の方も無料(要証明書)、20名以上は団体割引

共催 第二次世界大戦博物館、公益財団法人大阪国際平和センター(ピースおおさか)、
 ポーランド広報文化センター、駐日ポーランド共和国大使館



〒540-0002 大阪市中央区大阪城2-1
 TEL 06-6947-7208 FAX 06-6943-6080
 JR森ノ宮駅(北出口)・Osaka Metro森ノ宮駅(1番出口)



1939年9月1日、 第二次世界大戦勃発

ドイツがポーランドに侵攻したことにより始まった第二次世界大戦。
9月17日には東部からソ連も攻め入り、ポーランドは戦場と化しました。
大戦勃発から80年の2019年9月、グダンスク市にある「第二次世界大戦博物館」が
世界60ヶ所で行うパネル展をピースおおさかで開催します。
第二次世界大戦におけるポーランドの悲劇、
占領に立ち向かう国民などについて紹介します。



大砲で応戦するポーランド兵士たち(1939年9月)
© Muzeum II Wojny Światowej w Gdańsku

アウシュヴィッツ・ビルケナウ ナチス・ドイツの
強制絶滅収容所(1940年 - 1945年)
© Państwowe Muzeum Auschwitz-Birkenau



空襲を受けるワルシャワの王宮
(1939年9月17日)
© Narodowe Archiwum Cyfrowe

第二次世界大戦博物館とは

バルト海に面する港湾都市グダンスクに、2017年3月にオープンした博物館。
グダンスクは第二次世界大戦勃発の地であり、博物館にはポーランドはもちろん、
ソ連やナチス・ドイツについての展示をはじめ、戦時下のポーランドの街を再現した
エリアなどもあります。他にも、ホロコーストや広島・長崎の原爆について紹介
した展示があります。



第二次世界大戦博物館の外観
© Muzeum II Wojny Światowej w Gdańsku

関連イベント

9月15日(日) 14:00 ~ 15:30

日本・ポーランド国交樹立100周年(1919~2019年)記念事業

特別講演会「第二次世界大戦とポーランド」

講演者：伊東孝之氏(北海道大学名誉教授、早稲田大学名誉教授)

会場 ピースおおさか 1階講堂

参加費 無料(9月15日は「関西文化の日プラス」実施日のため入館料も無料)

申込方法 お電話にて

定員 250名

※申込をされた方の個人情報は、この事業の連絡のみに使用し、第三者に開示・提供することはありません。

※定員に達した場合は、申込受付を終了させていただきます。当日は、申込者以外会場にご入場いただけません。

